大浦の丘

本年度テーマ「絆づくりと確かな学力」

長崎市立大浦中学校
学校便り　No.５
令和４年７月２０日発行
文責：校長　竹市保男

キャッチフレーズ：「絆づくりは、明るく元気で大きなワンストップ挨拶から」

本日は終業式！！　１学期に皆さんが頑張ったこと！！

本日で１学期が終了し、明日から夏休みに入ります。１学期を振り返ってどうだったでしょうか。皆さんにとって沢山のことを頑張った一学期だったとは思いますが、その中でも皆さんの頑張りを校長として「嬉しかったことを三つ」紹介します。

一つ目は、皆さんが大きな事故や怪我無くこの一学期を終えることができることを大変うれしく思っています。いろんな悩みや不安もあったでしょう。それでも元気よく登校できたことを何より嬉しく思いました。

二つ目は、生徒総会です。生徒会執行部・専門委員長・議長の皆さん、そして総会に参加した全会員の皆さんがそれぞれに頑張っていました。昨年度よりも今年度は、さらに活発な生徒総会でした。なぜなら全学年から多くの意見がだされました。大浦中をより良い学校にしたいという皆さんの思いが表れた生徒総会だったと思います。また、聞いている人たちも発言者へ真剣に耳を傾けていました。大浦中の生徒会スローガン「一人の力が大きな力」のとおり、一人ひとりの努力や思いが一つになった生徒総会でした。よく頑張りました。これからも、明日も学校に行きたいと思う楽しい大浦中学校にしていきましょう。

三つ目は、女子バドミントン部が、昨年度に引き続き県中総体に出場することです。長崎市の中総体では、本校から参加したどの部活動も精一杯頑張りました。どの部活動も自分たちの持てる力を出し切ったことと思います。しかし、その中でも今回、女子バドミントン部が７月２３日（土）・２４日（日）に、佐世保市で開催される長崎県中学校総合体育大会に、長崎市の代表として参加することになりました。参加する７名の皆さん、長崎市の代表として、悔いのない試合をしてください。そして、ぜひ③九州大会への出場の切符を勝ち取ってほしいと思います。

夏休みをどう過ごすか。事故に巻き込まれないようにしよう！、家庭学習を計画的に実施し2学期に備えましょう！！

皆さんにとっての夏休みをどう過ごすか？・・・実は・・・これはとても大切なことです。

夏休みは約４０日間あります。一番大切なことは、大けがや病気にかからないことです。コロナ感染状況が第７波を迎え、最近はコロナ感染者が急増傾向にあります。特に、20 歳以下の人たちの感染傾向が高くなっています。家族の皆さんと感染予防を徹底し、健康管理に努めてください。

二つ目は、夏休みは危険が一杯です。くれぐれも、SNS や出会い系サイト、インターネットによる被害、また、事件やトラブルに巻き込まれないようにしください。「自分の身は自分で守る」という意識を強く持って、甘い誘いや誘惑、また「これくらい大丈夫」という自分の甘い判断や行動で取り返しのつかないような事態にならないようにしてください。

三つ目は、「家庭学習」を頑張ってください。学習計画を立て、全教科の基礎学力の定着を図ってください。今年度からクロームブックを持ち帰ることになりました。ｅライブラリーをフル活用して、自分の苦手科目の克服に取り組みましょう。必ずや、大きな効果があること間違いありません。特に、３年生は受験が待ったなしでやってきます。受験の前哨戦と思って、自分の進路実現のための復習に力をいれましょう。充実した夏休みにしてください。

四つ目は、「駅伝練習」についてです。今年度も、夏休みから駅伝練習を実施します。部活動生徒は、自分の体力づくりのためにも参加して、充実した部活動の生活を送る基礎体力を培いましょう。３年生は希望制となりますが、自分への可能性を引き出すためにも、可能な限り参加して、後輩を引っ張っていってほしいと思います。頑張りましょう！！

生徒総会の様子‥‥活発な意見が出されました。みんな真剣に参加していました！　7月7日（木）

被爆体験講話　山川　剛　先生　7月6日（水）

山川　剛（やまかわたけし）先生の被爆体験講話です。もと小学校の先生。現在８５歳で滑石に住んでおられます。山川先生は、当時８歳（国民学校３年生）で爆心地から約４．３Kmの浪の平町で被爆され、左の耳たぶを火で焼かれるくらいの熱さの中、防空壕に逃げ込んだそうです。また、２００６年には「私の被爆ノート」「一軒の家で毎晩・・葬式」というタイトルで長崎新聞に紹介されたそうです。そして、皆さんに伝えたいことは、①核兵器廃絶・、②命の尊さ、③平和実現への願い・・・。これまで、その思いをもって語り続けてこられたそうです。山川先生ありがとうございました。そして、いつまでもお元気でいてください！！

女子バドミントン部のみなさん…長崎県中総体（7月23日・24日:佐世保市開催）出場おめでとう！！

大浦中学校同窓会平山会長から、県中総体に参加する女子バドミントン部へ激励の横断幕をいただきました。平山会長さま、大浦中学校同窓会の皆さま、ありがとうございました。

地域の皆さんから、女子バドミントン部へ心温まる寄付をいただきました。…ありがとうございました。

大浦中学校区青少年育成協議会、佐古地区連合自治会（１０人）、仁田地区連合自治会（１１人）、東大浦地区連合自治会（７人）、西小島中ノ切自治会、仁田佐古小学校ＰＴＡ、仁田地区民生委員児童委員協議会、一ノ瀬様、白川様・佐藤様をはじめ、他１２名の有志の皆さまから心温まる寄付をいただきました。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。